



2010年3月期第3四半期 決算プレゼンテーション

平成22年2月5日
加賀電子株式会社 (東証1部:証券コード8154)
〒101-8629 東京都千代田区外神田3-12-8
TEL:03-4455-3131
FAX:03-3815-6807
<http://www.taxan.co.jp>

2010年3月期 第3四半期 決算ハイライト

2010年3月期 第3四半期 決算ハイライト

連結損益計算書の業績比較

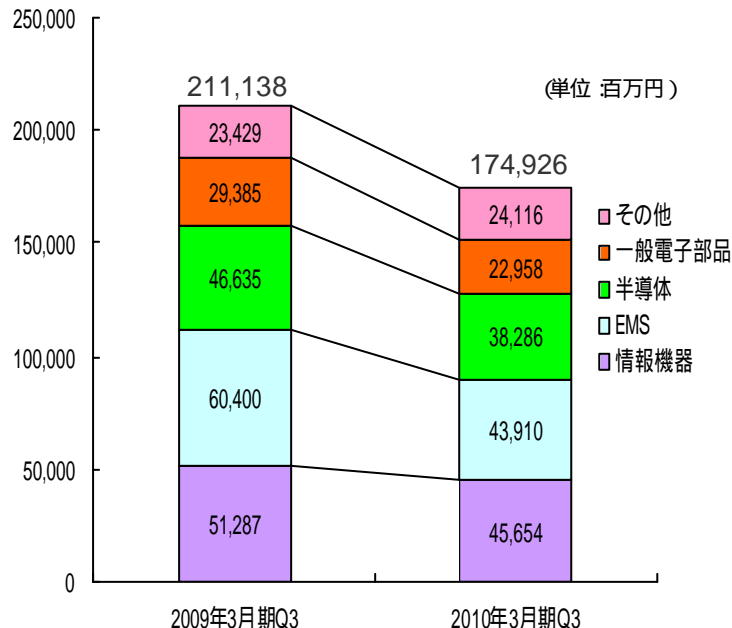
(単位:百万円)

	2009年3月期Q3		2010年3月期Q3		増減	
	金額	構成	金額	構成	増減	増減率
売上高	211,138	100.00%	174,926	100.0%	-36,212	-17.2%
売上原価	186,261	88.22%	154,235	88.2%	-32,026	-17.2%
売上総利益	24,877	11.78%	20,690	11.8%	-4,187	-16.8%
販売費及び一般管理費	20,868	9.88%	19,807	11.3%	-1,061	-5.1%
営業利益	4,009	1.90%	883	0.5%	-3,126	-78.0%
営業外収益	583	0.31%	528	0.3%	-55	-9.4%
営業外費用	1,071	0.51%	620	0.4%	-451	-42.1%
経常利益	3,522	1.67%	791	0.5%	-2,731	-77.5%
特別損益	-1,672	-0.79%	-206	-0.1%	1,466	-87.7%
税金等調整前当期純利益	1,850	0.88%	584	0.3%	-1,266	-68.4%
法人税及び住民税	2,017	0.96%	915	0.5%	-1,102	-54.6%
法人税等調整額	-31	-0.01%	514	0.29%	545	-
少数株主利益	-121	-0.06%	-53	-0.03%	68	-56.2%
当期純利益	-14	-0.01%	-792	-0.5%	-778	-

連結商品分類別売上高実績（2009年3月期Q3及び2010年3月期Q3実績）比較

(単位:百万円)

	2009年3月期Q3		2010年3月期Q3		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減比
情報機器	51,287	24.3%	45,654	26.1%	-5,633	-11.0%
EMS	60,400	28.6%	43,910	25.1%	-16,490	-27.3%
半導体	46,635	22.1%	38,286	21.9%	-8,349	-17.9%
一般電子部品	29,385	13.9%	22,958	13.1%	-6,427	-21.9%
その他	23,429	11.1%	24,116	13.8%	687	2.9%
計	211,138	100.0%	174,926	100.0%	-36,212	-17.2%



主な増減のポイント

EMS 売上高 前年同期比 - 16,490百万円 (27.3%減)

国内における遊技機器メーカー向け液晶ユニットや、海外における日系事務機器や空調機器向け電子基板などのEMS事業が取引先の生産調整などのため大幅に減少いたしました。その結果、売上高は43,910百万円(前年同期比16,490百万円減、27.3%)となりました。

半導体 売上高 前年同期比 - 8,349百万円 (17.9%減)

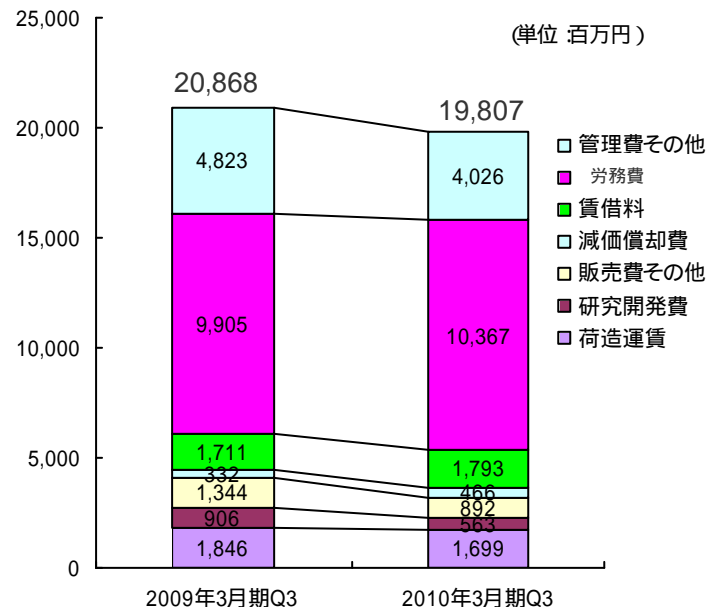
平成20年8月よりグループ会社となりましたJASDAQ上場の半導体商社「イー・ディ・エム株式会社」の売上高が寄りましたが、遊技機器メーカー向けの画像処理ICやデジタルAV機器メーカー向け信号変換ICの取扱高が減少いたしました。その結果、売上高は38,286百万円(前年同期比8,349百万円減、17.9%)となりました。

・ 販売管理費の状況（2009年3月期Q3及び2010年3月期Q3）

販売管理費増減比較表

(単位 :百万円)

	2009年3月期Q3		2010年3月期Q3		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減比
荷造運賃	1,846	8.8%	1,699	8.6%	-147	-8.0%
研究開発費	906	4.3%	563	2.8%	-343	-37.9%
その他	1,344	6.4%	892	4.5%	-452	-33.6%
販売費計	4,096	19.6%	3,154	15.9%	-942	-23.0%
減価償却費	332	1.6%	466	2.4%	134	40.4%
賃借料	1,711	8.2%	1,793	9.1%	82	4.8%
労務費	9,905	47.5%	10,367	52.3%	462	4.7%
その他	4,823	23.1%	4,026	20.3%	-797	-16.5%
管理費計	16,771	80.4%	16,652	84.1%	-119	-0.7%
販管費合計	20,868	100.0%	19,807	100.0%	-1,061	-5.1%



主な増減のポイント

販売費 :荷造運賃費・加賀ハイテック(株)の売上減少などにより、前期より147百万円減少いたしました。
 研究開発費・エスアイエレクトロニクス(株)の遊技機器向けICの開発終了に伴い、343百万円減少いたしました。

管理費 :労務費 前期比462百万円増加。社員数:前期比339名増加(4,871名→5,210名)
 増加要因 新規連結対象となったイー・ディ・エム(株)や東京電電工場(株)の人員増加のため。
 減少要因 中国トンガン工場の清算やタイ工場の人員削減による大幅な工員減少のため。

その他・経営の効率化を推進したことにより 交際費と旅費交通費合わせて前期から335百万円減少。

2010年3月期決算ハイライト

連結貸借対照表の業績比較

(単位:百万円)

	09年3月期 期末	10年3月期 Q3	増減
(資産の部)	117,251	114,456	-2,795
流動資産	99,639	96,606	-3,033
現金及び預金	11,378	11,969	591
受取手形・売掛金	61,053	59,014	-2,039
商品及び製品	13,969	14,499	530
仕掛品	577	901	324
原材料及び貯蔵品	3,749	3,204	-545
その他	8,913	7,019	-1,894
固定資産	17,612	17,849	237
有形固定資産	6,168	6,433	265
無形固定資産	1,914	1,683	-231
投資等	9,528	9,732	204
資産合計	117,251	109,870	-7,381

	09年3月期 期末	10年3月期 Q3	増減
(負債の部)	67,690	66,533	-1,157
流動負債	60,521	59,895	-626
支払手形・買掛金	44,772	42,592	-2,180
短期借入金	9,291	11,491	2,200
その他	6,458	5,812	-646
固定負債	7,168	6,637	-531
長期借入金	3,620	2,750	-870
その他	3,548	3,887	339
(純資産の部)	49,560	47,922	-1,638
株主資本			
資本金	12,133	12,133	0
資本剰余金	13,912	13,912	0
利益剰余金	25,158	23,538	-1,620
自己株式	-1,331	-1,333	-2
評価・換算差額	-2,103	-2,038	65
少数株主持分	1,790	1,709	-81
負債・純資産合計	117,251	114,456	-2,795

連結キャッシュフロー計算書 (2009年3月期末及び2010年3月期Q3)の比較

(単位:百万円)

	2009年3月期 Q3	2010年3月期 Q3	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	-673	2,669	3,342
投資活動によるキャッシュフロー	-3,061	-2,669	392
財務活動によるキャッシュフロー	2,957	605	-2,352
現金等に関わる換算差額	-707	-4	703
現金等の減少額	-1,485	600	2,085
現金等の期首残高	14,011	11,368	-2,643
現金等の期末残高	12,525	11,969	-525

主な増減のポイント

営業活動によるキャッシュフロー :売上債権の減少などにより、2,669百万円の資金獲得となりました。

投資活動によるキャッシュフロー :有形固定資産の取得などにより2,668百万円の資金使用となりました。

財務活動によるキャッシュフロー :短期借入金などにより、605百万円の資金獲得となりました。

2010年3月期 決算予想

連結損益計算書の計画比較（2009年3月期及び2010年3月期計画）

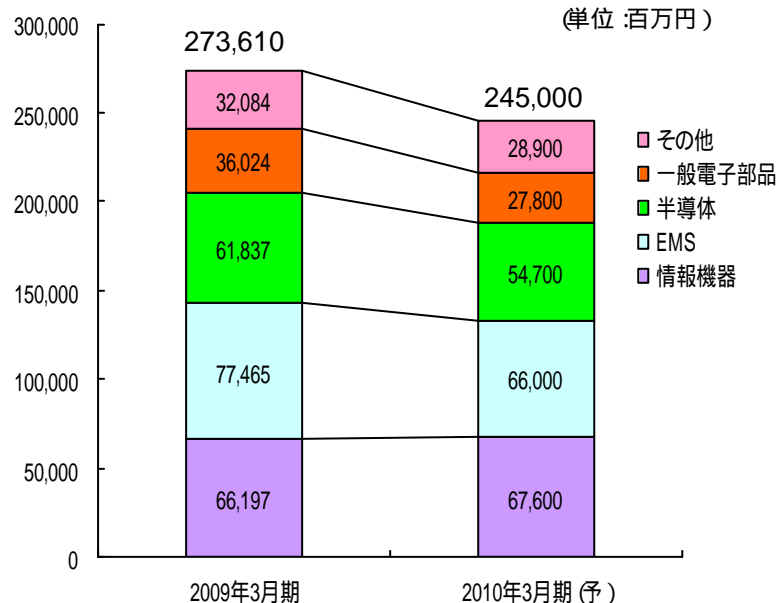
（単位：百万円）

	2009年3月期 (実績)		2010年3月期 (計画)		増減	
	金額	構成	金額	構成	増減	増減率
売上高	273,610	100.0%	245,000	100.0%	-28,610	-10.5%
売上原価	243,226	88.9%	216,500	88.4%	-26,726	-11.0%
売上総利益	30,383	11.1%	28,500	11.6%	-1,883	-6.2%
販売費及び一般管理費	28,134	10.3%	27,000	11.0%	-1,134	-4.0%
営業利益	2,249	0.8%	1,500	0.6%	-749	-33.3%
営業外損益	-42	-0.02%	-100	0.0%	-58	-
経常利益	2,208	0.8%	1,400	0.6%	-808	-36.6%
当期純利益	-806	-0.3%	0	0.0%	-806	-

連結商品分類別売上高予想（2009年3月期及び2010年3月期計画）比較

(単位:百万円)

	2009年3月期		2010年3月期(予)		増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減比
情報機器	66,197	24.2%	67,600	27.6%	1,403	2.1%
EMS	77,465	28.3%	66,000	26.9%	-11,465	-14.8%
半導体	61,837	22.6%	54,700	22.3%	-7,137	-11.5%
一般電子部品	36,024	13.2%	27,800	11.3%	-8,224	-22.8%
その他	32,084	11.7%	28,900	11.8%	-3,184	-9.9%
計	273,610	100.0%	245,000	100.0%	-28,610	-10.5%



主な増減のポイント

情報機器：セキュリティ関連商品や賃貸マンション向けエコ家電の拡販などにより 前年同期比 + 1,403百万円 (+2.1%)。

EMS：国内遊技機器向け液晶ユニットや海外事務機器向け基板の受減少により 前年同期比 - 11,465百万円 (-14.8%)。

半導体：国内遊技機器メーカー向けおよびデジタルAV向け半導体の取扱高減少などにより、前年同期比 - 7,137百万円 (-11.5%)。

一般電子部品：景気低迷による受注減少やEMSへの売上計上の振り替えなどにより 前年同期比 - 8,224百万円 (-22.8%)。

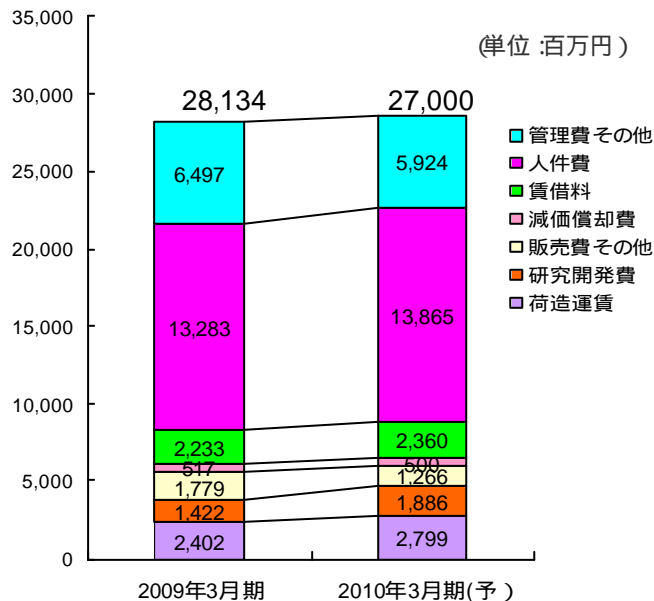
その他：写真関連商材の需要減や映像著作権ビジネスの減少などにより 前年同期比 - 3,184百万円 (-10.5%)。

・ 販売管理費の状況（2009年3月期及び2010年3月期計画）

販売管理費増減比較表

(単位 :百万円)

	2009年3月期		2010年3月期(予)		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
荷造運賃	2,402	8.5%	2,160	8.0%	-242
研究開発費	1,422	5.1%	775	2.9%	-647
その他	1,779	6.3%	1,475	5.5%	-304
販売費計	5,603	19.9%	4,410	16.3%	-1,193
減価償却費	517	1.8%	656	2.4%	139
賃借料	2,233	7.9%	2,524	9.3%	291
労務費	13,283	47.2%	14,331	53.1%	1,048
その他	6,497	23.1%	4,983	18.5%	-1,514
管理費計	22,530	80.1%	22,494	83.3%	-36
販管費合計	28,134	100.0%	27,000	100.0%	-1,134



主な増減のポイント

販売費 :研究開発費 エスアイエレクトロニクスの開発費の減少などにより、前期比647百万円減少。

管理費 :労務費 前期比1,048百万円増加。

増加要因 :加賀電子における新入社員などの増加分や新たにグループ会社となったADMや東京電電工業などの新規連結計上などのため増加。社員数 :前期比562名増加(4,494名 5,056名)

その他・交際費、旅費交通費が、効率化の推進により425百万円減少。

当期のトピックスについて

当期のピックアップ ～通信分野～

中国通信関連メーカー「ファーウェイ社」製品の拡販活動について

2009年5月 ファーウェイ・ジャパン社との国内初の販売代理店契約を締結

通信分野で中国最大の民間企業と販売代理店契約を締結

主にデータ通信用モジュールとして拡販開始

通信分野拡販プロジェクトを結成

新規市場の開拓 : コンシューマ分野への組込用途への応用

→ PC、車載などへの組込などへ



モジュール内蔵



加賀電子グループの豊富な販路とグループ間のネットワークを活かして・・・

「モジュールの販売」から「完成品の販売」、 「ネットワーク構築」をサポート



HUAWEI

通信分野での売上目標 3年後 100億円を目指す

当期のピックアップ ～エンターテインメント分野～

アニメーション『やさいのようせい』を3D映画として上映開始

グループ会社「デジタル・メディア・ラボ (以下、DML社)」が制作

2010年2月、全国のワーナー・マイカル・シネマズ (43劇場) にて上映

同社の高度なCG技術を活かし、3D映画として公開。

デジタル・メディア・ラボ社について

- ・国内大手家電メーカーのグループ会社として設立。
- ・高度なCG技術を保有するも、販路に伸び悩み採算合わず。
- ・2003年9月、加賀電子のグループ会社としての展開依頼を受け、M&Aにて子会社化。

<株式会社デジタル・メディア・ラボ 概要>

設立: 1995年3月 (2003年9月に加賀電子グループへ)

事業概要: CG映像制作 映像システム開発など

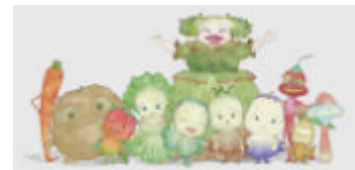
資本金: 1,060万円

売上高: 2,354百万円 (2009年3月期)



加賀電子のアミューズメント業界とのシナジーを発揮し堅調に推移

業績の推移	2004年3月期	2010年3月期 (予)
売上高	540百万円	2,265百万円 (約420%UP)
経常利益	17百万円	544百万円 (約3,200%UP)



当期のトピックス ～不採算子会社の改善～

経営の効率化、構造改革により黒字化を図る

加賀コンポーネント(株)

不採算であったプロジェクト事業を整理縮小し、経営体制を改善

	2009年3月期			2010年3月期		
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期計画	通期計画
売上高	6,992	5,324	12,317	6,063	4,957	11,021
経常利益	-346	-1,713	-2,060	-461	4	-456

単位:百万円

(株)エスアイエレクトロニクス

遊技機器向け画像処理工の開発が終了。景気回復による受注増加

	2009年3月期			2010年3月期		
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期計画	通期計画
売上高	531	972	1,503	598	1,763	2,362
経常利益	-187	-390	-577	-110	125	14

単位:百万円



加賀電子株式会社

〒101-8629

東京都千代田区外神田3-12-8

住友不動産秋葉原ビル

問合せ先 : 広報室

TEL:03-4455-3131

FAX:03-3815-6807

E-mail :webmaster@taxan.co.jp

<http://www.taxan.co.jp>